

コード	50202
作成年度	22年度

基本事業評価表

基本事業名称	生涯学習の推進
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	しまの誇り・文化の育成
施策名称	生涯学習の充実

課コード	126	関係課名
主管課名	生涯学習課	

基本事業の目的

町内図書館ネットワークを活用し住民が「いつでも、どこでも、だれでも」読書活動ができる環境の整備と住民の読書活動の推進を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	ネットワーク施設数	成果指標名称 2	利用者数
成果指標の積算根拠	計画ネットワーク施設数	成果指標の積算根拠	計画利用者数
目標達成年度	平成22年度	目標達成年度	平成22年度
目標達成数値	5施設	目標達成数値	39,061人

年 度				H18	H19	H20	H21	H22
成果指標1	目標 A	単位	カ所	32.0	32.0	32.0	5.0	5.0
	実績 B		カ所	5.0	5.0	5.0	5.0	
	達成率 B/A		%	16.0	16.0	16.0	100.0	
成果指標2	目標 A	単位	人	25,855.0	35,140.0	40,182.0	39,061.0	36,557.0
	実績 B		人	35,140.0	40,182.0	39,061.0	36,557.0	
	達成率 B/A		%	135.9	114.3	97.2	93.6	

1次評価	現状	平成17年12月から地域イントラを利用して新たな図書館システムを構築、移動図書館車の活用により、町民の読書環境整備が図られた。町内幼稚園、小学校、中学校へのシステム導入も計画しているが、学校等の統廃合、分館の在り方など検討中であり進展していない。
	課題	町内5図書館のネットワークを利用した子どもの読書環境の充実と読書活動推進のための人材の育成を図る必要がある。
	改善	学校へのシステム導入が困難な中、移動図書館車を利用しての学校施設への巡回回数を増やしたり、町立図書館での図書ボランティアの養成を図り読書環境の充実を目指す。

2次評価	多彩な生涯学習プログラムを開発・準備し、住民に生涯学習の選択の幅を広げるなどの方策を引続き行うこと。また、人口減もあるものの図書館利用者が減少してきている現状から、図書館ネットの効率性を追求し利便性を高め、図書資源の有効活用を図っていくこと。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。